

経営管理に関する情報

1 基本情報

商号又は名称	株式会社 栃毛木材工業		代表者名等	職名	代表取締役
				氏名	関口 弘
主たる事業所の所在地	郵便番号	328-0212	電話番号	0289-84-0036	
	住所	栃木県鹿沼市下永野777	FAX番号	0289-84-0731	
			e-mail	info@tochimou.jp	

2 生産量の増加又は生産性の向上

(1) 事業期間

直近の事業年度	令和5 年 7 月 1 日 ~ 令和6 年 6 月 30 日
目標とする事業年度	令和10 年 7 月 1 日 ~ 令和11 年 6 月 30 日

(2) 事業実績及び目標

事業区分	内訳	直近3事業年度の実績			目標事業年度 令和10 年	目標項目		
		令和3 年	令和4 年	令和5 年				
素材生産	主伐	面積 (ha)	直営	8	8	5	10	
			請負	0	0	0		
			合計	8	8	5		
	生産量 (m3)	直営	1844	3017	2478	4000	○	
		請負	0	0	0			
		合計	1844	3017	2478	4000		
	生産性 (m3/人日)	直営	14	10	11	13	○	
	間伐	面積 (ha)	直営	143	100	134	100	10
			請負	14	4	1	20	
合計			157	104	135	120		
生産量 (m3)		直営	24074	16431	19255	18000	○	
		請負	1860	943	262	2000		
		合計	25934	17374	19517	20000		
生産性 (m3/人日)	直営	8	7	8	10	○		
造林・保育	植付	面積 (ha)	直営	0	0	0	10	
			請負	8	6	1		10
			合計	8	6	1		10
	下刈	面積 (ha)	直営	0	0	0	15	
			請負	0	7	1		15
			合計	0	7	1		15
	その他	面積 (ha)	直営	0	0	0	144	
			請負	8	29	2		144
			合計	8	29	2		144

※申請日の前年から直近3事業年度の実績及び目標とする事業年度(3年後又は5年後)の見込を記載

※「直営」とは、事業主自身若しくは直接雇用している現場作業員により実施したものをいう。

※「請負」とは、他者への請負により実施したものをいう。

※「目標事業年度」欄の数値のうち、目標として設定するものについて「目標項目」欄に○をつける。

※素材生産量は丸太材積とすること。

※生産性には直営により実施したものを記載すること。

※造林作業のうち、その他には除伐・枝打ち等の保育の作業について記載すること。

(3)他者への事業の請負の有無(※他者への請負による事業実績がある場合)

素材生産の主な請負事業者名	マルシメ林業 有限会社	造林・保育の主な請負事業者名	鹿沼市森林組合他
---------------	-------------	----------------	----------

(4)林業機械の保有状況(※1年を超える契約のリース機械は含み、レンタル機械は含まない。)

保有数 (現状)	グラップル	6 台	スイングヤーダ	0 台	スキッド	0 台	グラップル付トラック	6 台
	ハーベスタ	1 台	タローヤーダ	0 台	フォワーダ	7 台		
	プロセッサ	4 台	フェラハンチャ	8 台				
目標事業年度保有数 (見込)	グラップル	6 台	スイングヤーダ	0 台	スキッド	0 台	グラップル付トラック	6 台
	ハーベスタ	1 台	タローヤーダ	0 台	フォワーダ	7 台		
	プロセッサ	4 台	フェラハンチャ	8 台				

以下の3～8の項目の該当箇所にチェック☑点を入れ、具体的内容を記載する

3 生産管理又は流通合理化等

(1)適切な生産管理

- | | 取り組んでいる | 1年以内に
取り組む | 今後
取り組む | |
|----------------------------|-------------------------------------|--------------------------|--------------------------|-------|
| ・ 作業日報の作成・分析による進捗管理や工程の見直し | <input checked="" type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | (年後) |
| ・ 作業システムの改善 | <input checked="" type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | (年後) |
| ・ その他 () | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | (年後) |

(2)原木の安定供給・流通合理化等

- | | | | | |
|------------------------|-------------------------------------|--------------------------|--------------------------|-------|
| ・ 製材工場等需要者との直接的な取引 | <input checked="" type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | (年後) |
| ・ 取りまとめ機関を通じた共同販売・共同出荷 | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | (年後) |
| ・ 森林所有者や工務店との連携 | <input checked="" type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | (年後) |
| ・ その他 () | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | (年後) |

(1)及び(2)の該当するもの(☑したもの)について具体的内容を記載

取引先及び自社製材工場に運搬した原木の材積と概算売上を日毎に集計している。また、過去の経理状況から人件費・機械損料・車輛経費・事務雑費等の平均単価を設定している。これらを各現場単位で集計することによって、前日までの概算収支と作業効率が常にチェックできる為、状況に合わせた人員と機械の配置等の見直しが迅速に行える。
出材した原木も、年間の取引量を定めた製材所等に安定的に納品している。また全体の原木の内、ほとんどを自社製材工場で利用している。近年、自社製材工場の規模を拡大し、木質バイオマスボイラーを導入した。このボイラーの燃料は、原木を加工する際に発生するパーク(樹皮)を利用していることから環境負荷低減に貢献している。チップ材についても、グループ会社である棚板毛木材で受入られるため、無駄のない素材生産が可能となっている。
熟練者から若手への造材技術の継承を行い、製材工場のニーズに応じた原木供給を図る。

4 造林・保育の省力化・低コスト化

	取り組んでいる	1年以内に 取り組む	今後 取り組む	
・ 伐採・造林の一貫作業システムの導入	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	(年後)
・ コンテナ苗の使用	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	(年後)
・ 低密度植栽	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	(年後)
・ 下刈の省略	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	(年後)
・ その他獣害対策などの取組	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	(年後)

上記のうち該当するもの(☑したもの)について、具体的内容を記載

従来の春植えのほか秋植えも実施し、皆伐後早期の再造林を行っている。
 伐採作業と同時にグラップルによる地拵えを行い人力での地拵えを極力省略し、植栽時には林内での苗木の運搬にフォワーダを用いている。
 使用する苗木はコンテナ苗としている。苗木は生産元で十分に生育し、全長をおよそ90cm以上とした「大苗」を植栽している。複数の山林においてシカ等の獣害の抑制傾向が確認されているため、実証を継続していく。植栽本数も従来の2,000本/haから1,500本/haを試み低コスト化を実証。
 下刈りは対象林分ごとに生育状況を巡視し、施業の是非を検討したうえで実施し、費用の削減を図った。
 新たな忌避剤を開発している企業へ継続的に社有山林を提供し、調査・記録などを共に実施。急増するシカ食害・ウサギ被害の対策を独自に模索している。

5 主伐後の再造林の確保

	有する	1年以内に 整備する	今後 整備する	
・ 主伐及び主伐後の再造林を一体的に実施する体制	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	(年後)
・ 主伐後の適切な更新を実施する体制	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	(年後)

上記のうち該当するもの(☑したもの)について、具体的内容を記載

鹿沼市森林組合と業務委託契約を交わし、主伐後の再造林・保育を自社監督のもとに行っている。

6 生産や造林・保育の実施体制の確保

(1)事業実績等

	3年以上	1年以上	1年未満	実績なし	
・ 素材生産の事業実績	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	(年後)
・ 造林・保育の事業実績	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	(年後)
・ 所属する現場作業職員の現場従事実績	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	(年後)

(2)現場作業職員、職員のキャリアアップ・形成

	雇用有り	今後育成に 取り組む	
・ 森林総合監理士(フォレスター)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	(年後)
・ 森林施業プランナー	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	(年後)
・ 路網作設オペレーター	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	(年後)
・ フォレストリーダー又はフォレストマネージャー	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	(年後)

7 伐採・造林に関する行動規範の策定等

- | | | | | |
|--|-------------------------------------|--------------------------|--------------------------|-------|
| | 策定し遵守 | 1年以内に策定し遵守 | 今後策定する | |
| ・独自の行動規範の策定 | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | (年後) |
| | 遵守している | 一年以内に遵守 | 今後遵守する | |
| ・所属する団体や都道府県等による行動規範の遵守
(策定者名:栃木県) | <input checked="" type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | (年後) |

8 雇用管理の改善及び労働安全対策

(1)雇用の状況							
雇用数		社会・労働保険等への加入状況					
現場作業職員 (うち常用)	事務系等職員 (うち常用)	労災保険	雇用保険	健康保険	厚生年金 保険	その他	退職金共 済等
11 人 (11)人	5 人 (5)人	16 人	16 人	16 人	16 人	人	人

※職員のうち常用とは、雇用契約において雇用期間の定めがないか又は、4ヶ月以上の雇用期間が定められているものをいう。

※社会・労働保険等への加入状況については、事業主を除く。

(2)技術者・技能者数									
フォレスト ワーカー	フォレスト リーダー	フォレスト マネー ジャー	森林施業 プランナー	路網作設 オペレー ター	技術士	技能士	林業技 士	森林総 合監理 士	その他 ()
1 人	人	人	人	1 人	人	人	人	人	人

※事業主を除き、記載すること。

(3)林業労働力の確保に関する法律第4条に基づく基本計画に定められた労働環境の改善その他雇用管理の改善を促進するための措置に係る取組又はこれに準ずる取組

- | | | | | |
|-------------------------------|-------------------------------------|-------------------------------------|--------------------------|---|
| ア 雇用管理の改善 | 取り組んでいる | 1年以内に
取り組む | 今後
取り組む | 該当無し |
| ・雇用管理者の選任
(常時5人以上雇用している場合) | <input checked="" type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | (年後) <input type="checkbox"/> |
| ・雇用通知書の交付 | <input checked="" type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | (年後) <input type="checkbox"/> |
| ・現場作業職員の常用化 | <input checked="" type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | (年後) <input type="checkbox"/> |
| ・月給制の導入 | <input checked="" type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | (年後) <input type="checkbox"/> |
| ・効果的な求人募集活動に対する取組 | <input checked="" type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | (年後) <input type="checkbox"/> |
| ・計画的な研修の実施等教育訓練の充実 | <input checked="" type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | (年後) <input type="checkbox"/> |
| ・定年の引上げや継続雇用制度の導入 | <input type="checkbox"/> | <input checked="" type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | (年後) <input type="checkbox"/> |
| ・退職金共済への加入 | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | (年後) <input checked="" type="checkbox"/> |
| ・その他() | <input checked="" type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | (年後) |

上記アのうち該当するもの(☑したもの)について、具体的内容を記載

雇用管理者の選任、雇用通知書の交付、現場作業職員の常用化、月給制の導入、支援センター等と連携して募集を継続している等、既に取り組んでいる。新規就業者も一定の期間ののち移行、加入することになっている。

イ 労働安全対策

	取り組んでいる	1年以内に 取り組む	今後 取り組む	
・リスクアセスメントの実施	☑	□	□	(年後)
・防護具等の着用の徹底	☑	□	□	(年後)
・作業現場の安全巡回	☑	□	□	(年後)
・労働安全コンサルタント等専門家による安全 診断・指導等の労働安全対策	□	□	□	(年後)

上記イのうち該当するもの(☑したもの)について、具体的内容を記載

熱中症対策の塩タブレットを配布。
 全社員合同のAED講習の実施(鹿沼市消防署に依頼し本社にて実施)。
 毎月1回、山林部全従業員及び協力事業体合同のリスクアセスメントを行っている。
 現場の進捗確認と合わせて、経営者・親方による安全巡回を週に2~3回程度行っている。

	取り組んでいる	1年以内に 取り組む	今後 取り組む	
(4)現場作業職員等に対する安全衛生教育の実施	☑	□	□	(年後)
(5)労働者災害補償保険への加入 (一人親方等の特別加入を含む)	☑	□	□	(年後)
(6)健康保険法第48条及び厚生年金保険法27条並びに 雇用保険法第7条の規定による届出 (届出の義務がない場合を除く)	☑	□	□	(年後)
(7)林業・木材製造業労働災害防止協会への加入	☑	□	□	(年後)

(8)労働災害発生状況

区分	直近の前々年 (R3 年)	直近の前年 (R4 年)	直近 (R5 年)
死傷災害	0 人	0 人	0 人
うち死亡災害	0 人	0 人	0 人

9 コンプライアンスの確保

はい いいえ

- ・ 業務に関連して法令に違反し、代表役員等や一般役員等が逮捕され、又は逮捕を経ないで公訴を提起されたときから1年間を経過していない者がいる。 はい いいえ
 - ・ 業務に関連して法令に違反し、再発防止に向けた取組がなされていない。 はい いいえ
 - ・ 国、都道府県又は市町村から入札資格の指名停止を受けていない。 はい いいえ
- はい いいえ
- ・ 策定又は遵守するとした行動規範等に違反していない。 はい いいえ
 - ・ 過去に意欲と能力のある林業経営者等の登録の取り消しを受けていない、又は実施要領の第11第1項第3号及び第5号により登録を取り消された者である場合、取り消された日から2年を経過している。 はい いいえ
 - ・ 暴力団員ではない、又は暴力団員でなくなった日から5年を経過している。 はい いいえ
 - ・ 登録申請書又は添付書類に虚偽の記載がない はい いいえ
 - ・ その他森林の経営管理を適切に行うことができない又は森林の経営管理に関し不正若しくは不誠実な行為をするおそれがあると認めるに足りる相当の理由がある者である。 はい いいえ

10 常勤役員の設置(※法人のみ)

はい いいえ

- ・ 常勤役員を設置している はい いいえ
- ・ 設置していない場合、森林経営管理法施行日(平成31年4月1日)から起算して3年を経過した日以後、最初に招集される総会時まで設置する はい いいえ

11 地域への貢献、表彰実績について

・Jクレジット制度の森林に係るプロジェクトに取り組み、県内企業への売買を優先し、地域環境への貢献を継続中。購入いただいた環境活動に積極的な企業へ弊社所有山林の一部を森林活動の場として提供している。
・本社所在地である鹿沼市下永野の永野小学校様との野外学習として、社有山林にて植樹・森林見学会を開催。地元企業として地域活動をサポート(2024/5/2)

※過去5年間における地域への貢献(緑化活動、防災活動、ボランティア活動等)、表彰実績について記載できる。